

はじめに

本冊子について

本冊子(「第 47 回筑波大学学園祭 オンラインステージ企画用募集要項」)は、2 部構成となります。

第 1 部(募集要項 本編)には企画応募の手順と企画実施日までに必要な申請、禁止事項や注意事項等を、第 2 部(感染症拡大防止対策要綱)には新型コロナウイルスの感染拡大防止対策として各企画に要請する対策を記載しております。ともに企画を実施するために必要なものとなりますので、よくお読みになってから企画応募をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症への対応

学園祭実行委員会(以下、学実委)では、新型コロナウイルスの感染拡大等により、**対面での学園祭実施を中止**することといたしました。**今年度はオンラインのみでの学園祭実施**となります。最新の情報は雙峰祭オンラインシステムにてご確認ください。

※ 雙峰祭オンラインシステムは、スマートフォン・タブレット端末からの閲覧はできません。

《雙峰祭オンラインシステム》

<https://online.sohosai.com/>

学実委へのお問い合わせ

学実委へのご質問等のお問い合わせは、以下のメールアドレスまでお願いいたします。

project47th@sohosai.com

なお、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策のため、学園祭実行委員会室(共同研究棟 B206)に委員が待機していない場合がございます。やむを得ずご来室される際は事前にアポイントメントをお取りいただけると確実に対応することができます。ご協力をお願いいたします。

一般企画に関するお知らせ

お知らせ

学実委では、今年度の学園祭の対面開催に向け、全力で準備を進めてまいりました。しかしながら、昨今の新型コロナウイルスの感染状況悪化に伴い、各種イベントの延期・中止が続々と発表されたことにより、本学の学園祭も対面での開催は困難であると判断し、オンラインで開催することといたしました。学実委内で時間の許す限り、在学生の皆様 safely に楽しい対面開催の学園祭をお届けするために懸命に検討を重ねましたが、このような結果になってしまったこと、深くお詫びいたします。

一般企画については、オンライン化に向けて鋭意準備を進めていますが、現時点で企画募集を開始することが難しい状況のため、以下「予告」のとおり、後日改めて「一般企画用募集要項」を公表予定です。学実委一同、全力で準備を進めておりますので、今しばらくお待ちください。

企画応募をご検討中の皆様におかれましては、ご迷惑をおかけし、誠に申し訳ありませんがご理解を賜りますようお願い申し上げます。

予告

6月下旬～7月下旬に「一般企画用募集要項」を公開する予定でございます。最新の情報は、雙峰祭オンラインシステムや雙峰祭公式 SNS 等でお知らせいたしますのでご確認ください。また、本冊子にも記載しておりますが、一般企画では長めの動画も公開できるよう準備を整えております。長めの動画の掲載をご希望の場合は、一般企画での応募をお願いいたします。

募集要項 本編

1. 雙峰祭へのご案内

委員長挨拶	4
雙峰祭の目的	4
雙峰祭の日程	5

2. 前回学園祭からの変更点

企画抽選会	6
企画責任者・副企画責任者の兼任	6
オンラインステージ企画	6
禁止事項	6
宣伝活動	6
企画団体物品支給制度	6

3. 雙峰祭オンラインシステム

雙峰祭オンラインシステム	7
--------------------	---

4. 企画応募条件

企画応募条件	8
企画責任者・副企画責任者	8
ゲスト	9

5. 企画応募方法

企画応募期間	10
企画応募方法	10
企画応募時の注意点	10
企画応募後の変更・参加辞退	11

6. 参加区分

参加区分	12
オンラインステージ企画	12
オンラインステージ企画学術参加枠	12

7. オンラインステージ

実施形式	14
------------	----

8. 企画抽選会

オンラインステージの種類	15
実施方法	15
抽選の方法	16
タイムテーブル	16

9. 企画実施許可までの流れ

企画実施許可までの流れ	17
企画責任者本人確認	18
ステージ組合	19
その後の流れ	20

10. 注意事項

禁止事項	21
宣伝活動	22
協賛	23
金銭授受	24
企画団体物品支給制度	25

11. その他

企画の承認	26
プライバシーポリシー	26
終わりに	27

1. 雙峰祭へのご案内

委員長挨拶

昨年度からの新型コロナウイルス感染症の影響により、本学では対面の授業すらままならない状態でした。その中で、学園祭の対面開催が中止になってしまったこと、企画者の皆様には誠に申し訳なく思います。また、この要項に目を通されている皆様におかれましては、学園祭への企画応募をご検討いただいていること、誠にありがたく思います。

開学以降初めてのオンライン開催となるため、今年度の学園祭は例年と同じようにはいきません。しかしながら未曾有の状況だからこそ、アクセスが容易であるといったオンライン開催の強みを活かした、例年とはまた異なる形で参加者に喜んでいただけるような学園祭が開催できると考えております。そのような学園祭は我々学園祭実行委員会だけで成しえるものではありません。オンライン開催に伴い様々な制約がございますが、企画者の皆様のご協力を得ることで初めて学園祭をより魅力的なものにすることができます。円滑な学園祭運営のためとはいえ企画者の皆様にはお手数をおかけしてしまうことがあるかと思いますが、我々学園祭実行委員会は、皆様が不安に思うことや手間に思うことに関して、全力でサポートしていく所存です。

最後になりますが、我々学園祭実行委員会と企画者の皆様双方の協力がないと学園祭は実行できません。前例のないオンライン開催の中で我々も企画者の皆様もなにかと不自由をすることが考えられます。だからこそ、企画出展を考えている皆様と我々とが一致団結し、例年とは異なる形の学園祭を創り上げていけることを我々学園祭実行委員会一同、心から願っております。

筑波大学学園祭実行委員会 委員長 芳賀 力

雙峰祭の目的

学園祭実行委員会(以下、学実委)は、以下の項目を「雙峰祭の目的」として掲げ、学園祭をよりよいものにするために活動してまいります。

- **新形態での開催の中で、誰もが達成感を得られる学園祭とする**
- **多様性あふれる筑波大学の魅力を学内外に発信する**

雙峰祭の日程

今年度の雙峰祭は以下の日程で実施する予定でございます。



2. 前回学園祭からの変更点

企画抽選会

今年度はご応募いただいた全ての企画の希望する動画時間の合計が、10 時間を超えた場合、企画抽選会を実施いたします。詳しくは「企画抽選会」(p.15 参照)をご覧ください。

企画責任者・副企画責任者の兼任

今年度の学園祭より、1 人の学生・教職員が複数の団体の企画責任者及び副企画責任者を兼任することを禁止いたします。詳しくは「企画責任者」及び「副企画責任者」(p.8 参照)をご覧ください。

オンラインステージ企画

今年度は新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、例年通りの対面でのステージ企画の実施が困難であると判断いたしました。そのため、ステージ企画は**オンラインでの開催**といたします。詳しくは「オンラインステージ」(p.14 参照)をご覧ください。

禁止事項

「全般」の項目として、以下の項目を追加いたしました。学園祭の円滑な実施のため、ご協力をお願いいたします。なお、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策は、本冊子全体を通じて言及しておりますので、本冊子に反する行為を行わないよう、よくお読みください。

- 企画実施で知り得た構成員以外の者の個人情報を学実委以外の第三者へ提供すること

宣伝活動

宣伝活動を行うにあたり、以下の変更がございますので、ご注意ください。詳しくは「宣伝活動」(p.22 参照)をご覧ください。

一次宣伝の廃止

今回の学園祭から一次宣伝を廃止いたしました。また、前回の学園祭まで「二次宣伝」と呼んでいた宣伝活動を「事前宣伝」に改称いたしました。

企画団体物品支給制度

前回の学園祭まで企画団体物品支給制度(以下、企団給)の対象だった店舗(ユーズ画材・tools)が閉店したため、対象の店舗から除外いたしました。詳しくは「企画団体物品支給制度」(p.25 参照)をご覧ください。

3. 雙峰祭オンラインシステム

雙峰祭オンラインシステム

雙峰祭オンラインシステムとは、学実委と企画団体との間で各種申請・連絡を円滑に進めるための Web システムです。

企画に関する申請は原則として雙峰祭オンラインシステム上で行われます。そのため、企画責任者・副企画責任者は雙峰祭オンラインシステムにご登録いただく必要がございます。なお、登録された情報は、プライバシーポリシー(p.26 参照)に準じて管理いたします。

登録方法

アカウント登録は、お手持ちのパソコンから行うことができます。以下の URL からアクセスしてください。表示されたページの案内に従い、必要事項を入力してご登録ください。

※ スマートフォン及びタブレット端末では行うことができませんのでご注意ください。

※ アカウント登録は企画応募開始日(5月24日(月))から行うことができます。

<https://online.sohosai.com>

注意事項

- 昨年度以前に雙峰祭オンラインシステムをご利用されていた方も、再度ご登録いただく必要がございます。
- 企画責任者と副企画責任者は、それぞれ個別にアカウントをご登録いただく必要がございます。同じアカウントを複数人で共有することはできませんのでご注意ください。
- 企画責任者と副企画責任者が本学の構成員であることを確認するため、アカウント登録時に用いるメールアドレスは大学から発行された **tsukuba.ac.jp** で終わるものをご使用ください。
 - ※ 在学生は **s.tsukuba.ac.jp** で終わるものをご使用ください。
- 学実委や他の企画団体に不利益や損害を与える行為またはそのおそれのある行為を行なった場合やその他運用上学実委が必要と判断した場合、アカウントを停止し企画応募等を認めない場合がございます。

お問い合わせ先

ご質問・ご意見等がございましたら、以下のメールアドレスまでお知らせください。また、不具合やセキュリティ上の問題を発見された場合も、同様のメールアドレスにご連絡をお願いいたします。

project47th@sohosai.com

4.企画応募条件

企画応募条件

企画団体は以下の条件を**全て**満たしている必要があります。

- 企画責任者・副企画責任者を1名ずつ選出していること
- 企画責任者・副企画責任者の少なくとも一方が**本学**(大学院を含む)**の学生**であること
- 企画応募の締切までに、**雙峰祭オンラインシステム**(p.7 参照)に企画責任者・副企画責任者の**両方**を登録していること
- 企画団体の構成員が**本学の学生・教職員及びゲスト**(p.9 参照)**のみ**であること
- オンラインステージ企画学術参加枠(p.12 参照)に参加をご希望の場合、その企画内容が企画団体の平素の学術的活動に関わる企画であること

企画責任者・副企画責任者

企画責任者

企画団体には、必ず1名の企画責任者をご選出ください。なお、学実委からお伝えする企画実施のために必要な情報は、企画責任者を通じてお伝えいたします。

ただし、企画責任者は以下の条件を**全て**満たしている必要があります。

- 本学の学生または教職員であること
 - 企画応募から学園祭当日にかけて、電話・メールで確実に連絡が取れること**
 - 他の企画団体の企画責任者及び副企画責任者でないこと
 - ステージ組合(p.19 参照)に企画団体の代表として出席できること
- ※ 他の企画団体の代理としてステージ組合に出席することはできません。

副企画責任者

各企画には、企画責任者に連絡が取れない場合の代理人として、必ず1名の副企画責任者をご選出ください。なお、**企画責任者が教職員**である場合、**副企画責任者は必ず本学の学生**を選出してください。この場合、学実委からの連絡は、主に副企画責任者を通じてお伝えいたします。

ただし、副企画責任者は以下の条件を**全て**満たしている必要があります。

- 本学の学生または教職員であること
- 企画応募から学園祭当日にかけて、電話・メールで確実に連絡が取れること**
- 自企画団体の企画責任者でないこと
- 他の企画団体の企画責任者・副企画責任者でないこと

企画責任者・副企画責任者の兼任

今年度の学園祭から、1名の学生・教職員が複数の団体の企画責任者及び副企画責任者を兼任することはできませんので、ご注意ください。

ゲスト

学実委では、「ゲスト」を以下のように定義いたします。

本学の学生・教職員以外で、企画運営に携わる個人・団体

ただし、ゲストの企画運営は以下のように制限されます。

- ゲストのみで企画を実施することはできません**
- ゲストが物品販売・金銭授受を行うことはできません**

ゲストが企画運営に携わる場合は、企画応募後、雙峰祭オンラインシステム(p.7 参照)の「基本情報申請」において「ゲストあり」を選択してください。ゲストありを選択した企画団体には、企画責任者本人確認(p.18 参照)において、詳細を確認します。なお、**ゲストには本学の卒業生も含まれます**のでご注意ください。

5.企画応募方法

企画応募期間

企画応募を行うことのできる期間は、以下の通りとなります。

募集開始： 5月24日(月) 18:30

募集終了： 6月4日(金) 23:59

締切を過ぎた企画応募は一切受け付けいたしません。また、今年度は応募いただいた全ての企画の希望する動画時間の合計が10時間を超えた場合、企画抽選会(p.15 参照)を実施いたしますので、お時間に余裕をもってご応募をお願いいたします。

※ 締切間際のアクセス集中によるサーバーへの影響等があった場合も、学実委の責に帰す事由がある場合を除き、一切の責任を負いかねます。

企画応募方法

企画応募は、雙峰祭オンラインシステム(p.7 参照)にて行っていただきます。登録フォームに従ってご応募をお願いいたします。

なお、企画応募後にも各種申請をしていただく必要がございます。詳細についてはステージ組合(p.19 参照)にてご連絡いたします。

企画応募時の注意点

企画名

企画名は **22 文字以内**、企画団体名は **25 文字以内**で申請を行ってください。なお、半角・全角英数字及び半角記号は3文字で仮名2文字としてカウントいたします。

※ 企画名・企画団体名が実在する個人・団体・商標名等と同一または類似すると学実委が判断した場合、企画名・企画団体名の変更を依頼することがございます。

副企画責任者の登録

企画登録は全て企画責任者が行ってください。企画責任者が、すべての申請を完了していただくと、副企画責任者共有用の URL が表示されます。この URL を副企画責任者に共有し、副企画責任者が自身のパソコンで URL を押すと企画応募が完了いたします。なお、この URL は**企画応募期間中のみ**有効で、企画応募期間後に URL を押しても企画応募は無効になりますのでご注意ください。

※ 副企画責任者も雙峰祭オンラインシステム(p.7 参照)にてアカウント登録をする必要がございます。

企画応募後の変更・参加辞退

企画応募期間後に登録内容を変更・参加辞退する場合は、速やかに雙峰祭オンラインシステム(p.7 参照)の「登録内容変更フォーム」もしくは「参加辞退フォーム」にて申請してください。なお、フォームの入力内容は、即時には反映されません。学実委による承認を得ることで手続きの完了となります。承認の可否は、メールにて企画責任者にお送りいたしますので、ご確認ください。

「企画内容変更フォーム」と「参加辞退フォーム」の期限は、ステージ組合にてご連絡いたします。

※ 企画応募期間中の企画内容の変更は、企画責任者自身が雙峰祭オンラインシステム(p.7 参照)から編集することができます。

6.参加区分

参加区分

学実委では参加区分を以下のように分類しております。

ステージ企画	オンラインステージ企画(オンラインステージ企画学術参加枠を含む)
一般企画	ステージ企画に該当しない企画(一般企画学術参加枠・芸術祭参加枠を含む)

※ 長めの動画を使用する場合は、一般企画へのご応募をお願いいたします。詳しくは「動画に対する制限」(p.14 参照)をご覧ください。

オンラインステージ企画

新型コロナウイルスの感染拡大防止対策として、今年度は対面でのステージ企画を実施いたしません。その代替としてオンラインステージを実施いたします。詳しくは「オンラインステージ」(p.14 参照)をご覧ください。

オンラインステージ企画学術参加枠

オンラインステージ企画学術参加枠とは、本学(大学院を含む)において行われる研究等の学術的活動に関連した企画のうち、企画応募から学園祭当日の運営までを各自で行う企画のことを指します。ご参加の方に向けて本学の学術性を発信するとともに、平素からの活動の魅力をステージ上でのパフォーマンスとして伝えることを目的としております。

なお、オンラインステージ企画学術参加枠として参加をご希望の企画団体に対し、学実委は企画内容が平素の学術的活動に則しているかを確認し、オンラインステージ企画学術参加枠に当てはまるかを審査いたします。なお、今年度はオンラインステージ企画学術参加枠に該当する企画団体においても、規定の枠数を超えるご応募があった場合には企画抽選会を実施いたします。詳しくは「企画抽選会」(p.15 参照)をご覧ください。

オンラインステージ企画学術参加枠認可までの流れ

オンラインステージ企画学術参加枠としての企画実施をご希望の場合、オンラインステージ企画学術参加枠の趣旨に則す企画であるかを審査するため、企画内容の学術性について学実委にご説明いただきます。企画内容に関するご回答を参考に、オンラインステージ企画学術参加枠としての企画実施可否を判断いたします。

※ オンラインステージ企画学術参加枠としての企画実施が認められなかった場合は、オンラインステージ企画学術参加枠以外の企画としてご参加いただけます。

オンラインステージ企画学術参加枠に対する優遇

- オンラインステージ企画学術参加枠の応募数が規定の枠数を超えた場合、他のオンラインステージ企画とは別に、オンラインステージ企画学術参加枠のみでの抽選実施
- **金銭授受**(p.24 参照)**を行わない場合**、企団給(p.25 参照)の物品支給の優遇
- 学実委による企画の宣伝

参加方法

企画応募の際、雙峰祭オンラインシステム(p.7 参照)の「基本情報申請」において「学術参加枠での参加の有無」の項目で「はい」を選択してください。

つくラボ

「つくラボ」とは、一般企画学術参加枠・オンラインステージ企画学術参加枠・委員会開催企画学術部門(受験応援企画)を統括した企画群のことです。学実委では、学園祭に参加する企画団体の中でも学術的な内容の企画を「つくラボ」として、学実委が広報・宣伝を行い、学園祭で本学の学術性を発信してまいります。

7.オンラインステージ

応募企画数に応じて**企画抽選会**を実施するため、応募していただいてもご参加いただけない場合がございます。詳しくは「企画抽選会」(p.15 参照)をご覧ください。

実施形式

各企画団体が収録・編集を行い、完成した動画をご提出いただきます。提出いただいた動画は学園祭の当日にリアルタイム配信いたします。配信される時間帯の詳細につきましてはステージ組合でご連絡いたします。

動画に対する制限

動画の長さ

1 企画 30 分までとさせていただきます。

- ※ できるだけ多くの企画にご参加いただくための措置でございます。
- ※ 30 分を超える場合は一般企画でのご参加をお願いいたします。

著作権

著作権等により、使用できる楽曲に制限が生じることがございます。特に、生演奏をするのではなく、音源を使用する場合はその楽曲をご使用いただけない可能性が高くなります。9月中旬までに著作権の確認が取れない場合は、企画を実施いただけません。また、外国作品を使用する場合、著作権の許諾は企画団体ご自身で取っていただきます。詳細はステージ組合でご連絡いたします。

その他

- パフォーマンスの撮影と動画の編集・提出は**8月中**の予定でございます。
- 収録・編集についての詳細は「オンラインステージ企画実施許可までの流れ」(p.17 参照)をご覧ください。

8.企画抽選会

企画抽選会

今年度は、ご応募をいただいた各企画の希望動画時間の合計が10時間を超えた場合、企画抽選会を実施いたします。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策やタイムスケジュールの都合により、抽選に当選した場合でもご希望のパフォーマンス時間を確保できない場合がございます。

オンラインステージの種類

募集する企画団体の種類は以下の通りです。

- オンラインステージ企画学術参加枠
- オンラインステージ企画学術参加枠以外の企画

実施方法

オンラインステージ企画学術参加枠の企画抽選会・オンラインステージ企画学術参加枠以外の企画団体の企画抽選会ともにオンライン配信とアーカイブ配信を行います。配信のリンク先は雙峰祭オンラインシステムまたはメールでご連絡いたします。

抽選の方法

オンラインステージ企画学術参加枠

抽選は、オンラインステージ企画学術参加枠としての参加が認められた後に実施いたします。オンラインステージ企画学術参加枠の企画団体数が、4 つ以下であった場合は無条件で当選といたします。4 つを超えた場合は、Excel を用いて抽選を実施いたします。ランダム関数を用いて乱数を発生させ、各企画団体に数を割り当て、その数の大きい順に 4 企画を当選といたします。落選した場合は、オンラインステージ企画学術参加枠以外の企画団体の抽選会にもご参加いただけます。

オンラインステージ企画学術参加枠以外の企画団体

オンラインステージ企画学術参加枠の当選団体が確定した後、Excel を用いて実施いたします。ランダム関数を用いて乱数を発生させ、各企画団体に数を割り当てます。その数の大きい順に、オンラインステージ企画学術参加枠の抽選において当選した企画の動画時間を含めた、各企画の希望動画時間の合計が 10 時間以内に収まる企画までを当選といたします。落選となった企画の中で最も順位の高い企画が、「ステージ基本申請」において回答していただいた時間分短縮すれば 10 時間に収まる場合、パフォーマンス動画の短縮をお願いした上で繰り上げ当選とさせていただきます。

※ オンラインステージ企画学術参加枠としての参加が認められなかった場合でも、オンラインステージ企画学術参加枠以外の企画団体として抽選会にご参加いただけます。オンラインステージ企画学術参加枠に関する詳細は、オンラインステージ企画学術参加枠(p.12 参照)をご覧ください。

実施日程

6月10日(木)に実施し、6月14日(月)に実施可否を発表する予定でございます。詳細は、メールにてお知らせいたします。

タイムテーブル

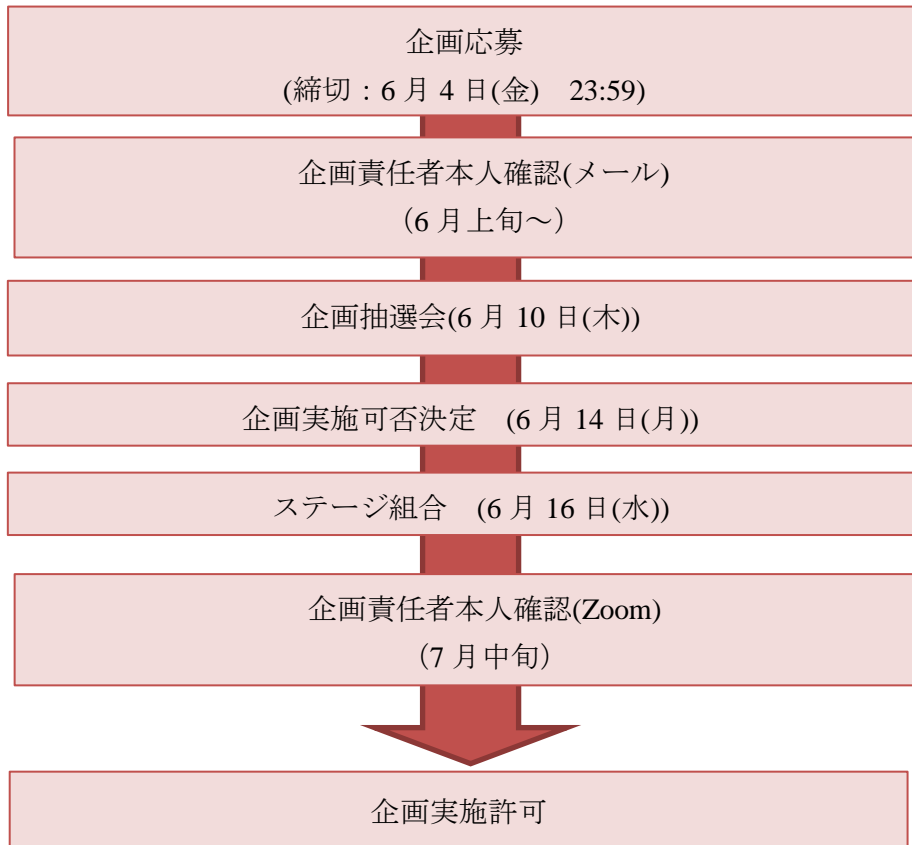
タイムテーブルは学実委が作成いたします。

時間枠

企画応募の際、雙峰祭オンラインシステム(p.7 参照)の「ステージ基本申請」において、使用時間について希望調査を行います。その調査内容をもとに企画抽選会(p.15 参照)を行います。各企画団体の都合により、ご希望の時間が確保できない場合がございます。

9.企画実施許可までの流れ

企画実施許可までの流れ



企画責任者本人確認

企画責任者が本学の学生または教職員であることを確認するため、メールを用いた本人確認を実施し、その後、Zoomを用いた本人確認を行います。なお、メールでの本人確認によって、学実委が認めた場合、Zoomでの本人確認を免除することがございます。また、企画責任者が教職員である場合は、メールのみにより本人確認を行います。

なお、オンラインステージ企画学術参加枠での参加をご希望の企画団体においては、企画内容が平素の学術的活動に則していることを確認するため、企画責任者本人確認とは別に学術性の審査(詳しくは「オンラインステージ企画学術参加枠」(p.12 参照)をご覧ください)を実施いたします。

日程

メールを用いた本人確認

6月7日(月)～6月13日(日)

Zoomを用いた本人確認

7月12日(月)～7月18日(日)

※ 7月19日(月)を予備日といたします。

※ 実施日時は企画責任者のご希望を参考に決定いたします。

注意事項

- 企画責任者本人確認は全て**企画責任者**が行ってください。副企画責任者が代行することはできません。
- メール返信は、本学の学生または教職員であることを確認するため、**双峰祭オンラインシステム**(p.7 参照)に登録した **tsukuba.ac.jp** で終わるメールアドレスをご使用ください。
 - ※ 在学生は **s.tsukuba.ac.jp** で終わるメールアドレスをご使用ください。
- 以下の項目は厳守してください。なお、円滑な運営に支障をきたすと判断した場合は、企画中止を含めた対応を取る場合がございます。
 - 返信が必要なメールは、必ず**期限内**に返信してください。
 - Zoomでの本人確認を求められた場合は、必ず出席してください。

ステージ組合

ステージ組合とは、6月から11月までの間で定期的に行われる、企画団体に対して重要事項の連絡及び必要資料の配付・回収を行う集会です。各企画の企画責任者は所定の回のステージ組合にご参加をお願いいたします。企画責任者が視聴または参加できない場合は、必ず**代理人を立て、代理人は視聴した内容を企画責任者と共有**してください。提出物の遅延やステージ組合のご欠席等が認められた場合、**企画中止を含めた対応**をとる場合がございます。

実施形式

新型コロナウイルスの感染拡大防止対策として、今年度は**全てオンライン**で開催いたします。所定の日時に、雙峰祭オンラインシステム(p.7 参照)に掲載する資料と YouTube のリンク先の動画をご確認ください。締切のある各種申請や資料の提出をお願いすることがございますので、**原則、公開された日のうち**にご視聴ください。企画団体の動画の視聴の確認をもってステージ組合への出席といたします。その確認方法につきましては第1回ステージ組合にてご説明いたします。

※ 提出物の遅延やステージ組合のご欠席等が認められた場合、**企画中止を含めた対応**をとる場合がございます。

オンラインステージ組合

オンラインステージにご応募される団体には第1回から第3回のオンラインステージ組合にご出席いただきます。動画は18時30分から配信を開始する予定でございます。なお、以下の日程は予定であり、変更する場合がございます。

第1回	第2回	第3回
6月16日(水)	7月6日(火)	8月10日(火)

第4回オンラインステージ組合への参加は任意でございます。

第4回
11月11日(木)

その後の流れ

その後の流れについての詳細は、[雙峰祭オンラインシステム\(p.7 参照\)](#)や[ステージ組合\(p.19 参照\)](#)・メールのいずれかの方法でお知らせいたしますが、以下の流れで実施する予定でございます。

オンラインステージ企画の収録

企画団体に各自で場所を用意して収録していただきます。場所の用意に必要な費用は、企画団体の人数に応じて一定額を支給いたします。

オンラインステージ企画の編集・提出

企画団体ごとに編集していただき、動画を提出していただきます。1 団体あたりの動画の時間は 30 分以内とさせていただきます。30 分を超える動画を使用したい場合は、一般企画へのご応募をお願いいたします。提出方法は[ステージ組合\(p.19\)](#)にてご連絡いたします。

10.注意事項

禁止事項

安全かつ円滑に学園祭を運営するため、以下の行為を禁止いたします。詳細はステージ組合(p.19 参照)でお伝えいたします。

遵守していただけない企画団体に対しては、企画中止を含めた対応をとる場合がございます。なお、企画が中断及び中止になった際に生じる損失について、学実委は一切の責任を負いかねます。

全般

- 公序良俗に反すること
- ゲスト(p.9 参照)のみによる企画運営
- 教育活動の場である大学の風紀・環境を損ねる行為
- 申請が必要な行為を申請外に行うこと
- 特定の政党や宗教の支持・批判
- 企画実施で知り得た構成員以外の者の個人情報や学実委以外の第三者へ提供すること
- 設備や備品の破壊・紛失、その可能性のある宣伝活動
- 学実委が新型コロナウイルスの感染拡大防止対策に反すると判断した行為
- 団体や組織への勧誘
- その他、学園祭の安全かつ円滑な運営に支障をきたすと学実委が判断した行為
- 学実委の許可のない外部団体の売名行為
- 誹謗中傷を含む企画内容
- 本学の学生・教職員またはゲスト以外の企画へのご参加

宣伝活動(p.22 参照)

- 学実委の許可のない宣伝活動(チラシの配布・掲示物での広報等)

宣伝活動

学実委は、学園祭の円滑な運営のため、宣伝活動を規制しております。学実委の管理する場所・媒体において企画団体が宣伝活動を行う場合、事前に申請し、学実委から許可を得る必要がございます。

※ 雙峰祭公式 Web サイト・雙峰祭公式 SNS は、「学実委の管理する場所・媒体」には該当いたしません。

宣伝活動の定義

今年度の学園祭における「宣伝活動」を以下のように定義いたします。

**企画団体が企画に関する情報を何らかの媒体を通して学内外に発信し、
不特定多数に周知を図ること**

※ 媒体の例として、ポスター・チラシ等が挙げられます。

宣伝活動の期間

学実委の管理する場所・媒体において企画団体が宣伝活動を行うことのできる期間は、学実委が許可を出した日から学園祭終了日(11月7日(日))までといたします。

宣伝活動に関する申請

宣伝活動に関する申請には、事前宣伝申請・当日宣伝申請の2つがございます。宣伝活動に関する許可はこの期間のみで行います。学実委の管理する場所・媒体において、許可を得ずに宣伝活動を行うことはできません。

事前宣伝申請

【申請期間】 10月4日(月)～11月4日(木)(雙峰祭前日まで)

当日宣伝申請

【申請期間】 11月5日(金)～11月7日(日)(雙峰祭期間)

宣伝活動における禁止事項・免責事項

企画団体が宣伝活動を行うにあたり、以下の禁止事項・免責事項をご理解ください。

禁止事項

企画団体が宣伝活動を行うにあたり、以下の行為を禁止いたします。違反が見つかった場合、注意・撤去・企画中止の対象といたします。

- 公序良俗に反すると判断される宣伝活動を行うこと
- 許可を得ずに宣伝活動を行うこと
- 規定に従わずに宣伝活動を行うこと
- その他、学実委が不適切と判断した行為を行うこと

免責事項

企画団体が学実委の許可を得ずに行う宣伝活動もしくは規定に違反する宣伝活動によって生じたトラブル・損害について、学実委は一切の責任を負いかねます。

※ 「学実委の許可を得ずに行う宣伝活動」とは、申請外の宣伝活動の他、雙峰祭公式 Web サイト・雙峰祭公式 SNS での宣伝活動や図書館・駅での宣伝活動等を想定しております。

協賛

学実委では、「協賛」を以下のように定義いたします。

外部団体から金銭や物品等の援助を受けるかわりにその外部団体の宣伝を行うこと

また、さらに協賛を以下の2項目に区別して規制いたします。

金銭協賛

外部団体から金銭的援助を受けるかわりに、その外部団体の宣伝活動を行う協賛形態を金銭協賛といたします。**全ての企画団体において、金銭協賛を受けることは全面的に禁止いたします。**

物品協賛

外部団体から物的援助を受けるかわりに、その外部団体の宣伝活動を行う協賛形態を物品協賛といたします。

物品協賛を行う企画団体は、企画応募後、雙峰祭オンラインシステム(p.7 参照)の「基本情報申請」における「物品協賛の有無」で「あり」を選択してください。物品協賛の追加申請・追加提出書類についてはステージ組合(p.19 参照)または雙峰祭オンラインシステム(p.7 参照)にてご連絡いたします。なお、申請外の物品協賛を受けた場合、企画中止を含めた対応を取らせていただく場合がございます。

また、物品協賛を受ける場合、外部企業の宣伝活動の方法を学実委が規制する場合がございます。学実委が企画団体に対し**物品協賛を許可するまで、外部団体から物品協賛を受けることに合意されない**ようお願いいたします。

金銭授受

学実委では、「金銭授受」を以下のように定義いたします。

金銭を受け取り、サービス・物品を提供すること

金銭授受を実施する企画団体は、雙峰祭オンラインシステム(p.7 参照)の「基本情報申請」における「金銭授受の有無」で「はい」を選択してください。なお、金銭授受を行う企画団体においては、企画責任者本人確認(p.18 参照)の際に詳細を確認いたします。

企画団体物品支給制度

概要

企団給は、全企画団体を対象に無償で物品を支給することで運営を支援し、学園祭の企画の質の向上を図る制度になります。今年度も金銭授受をしない一般企画学術参加枠を一部優先して支給いたします。

全企画対象の物品支給

全企画を対象に、以下の物品の支給をいたします。

物品支給一覧

物品名		サイズ	申請上限
模造紙	白 4枚入り	1091mm×788mm	3セット
	クリーム 3枚入り	1091mm×788mm	3セット
	桃 3枚入り	1091mm×788mm	3セット
	緑 3枚入り	1091mm×788mm	3セット
	水色 3枚入り	1091mm×788mm	3セット
PPC用紙	500枚入り	A4	2部
PPC用紙	500枚入り	B4	2部
PPC用紙	500枚入り	B5	1部
プラスチックダンボール		910mm×1820mm	2枚
PPロープ		5mm×80mm	1巻

金銭授受をしない企画のみ対象の物品支給

金銭授受をしない企画を対象に、以下の物品を支給いたします。

物品支給

例年お世話になっておりました、ユーズ画材様・tools様が閉店されたため、現在代替案を模索しております。詳細が決定し次第、雙峰祭オンラインシステム(p.7 参照)にてご連絡いたします。

新型コロナウイルスの感染拡大防止対策

物品の受け渡しの際、マスクを着用の上、運搬に必要な**最低人数**でお越しく下さい。厳守いただけない企画団体への受渡しを行わないことがあります。

11.その他

企画の承認

企画を承認するにあたり、企画情報を学実委から全学学類・専門学群・総合学域群代表者会議(以下、全代会)及び大学に提出する必要があります。ついては、以下の点をご了承ください。

- 提出された企画内容について、企画責任者または副企画責任者に詳細を確認する場合がございます。
 - ※ 企画内容によっては学実委が企画責任者または副企画責任者に詳細な企画書の提出を求める場合がございます。
- 全代会または大学から企画内容の変更を求められた場合、学実委が企画責任者または副企画責任者に対して企画内容の変更を求める場合がございます。
 - ※ 企画団体が企画内容の変更を受け入れない場合、全代会または大学と協議の上、企画中止を含めた対応をとる場合がございます。
- 大学からの承認を得るまで、企画団体の宣伝活動(p.22 参照)を行うことはできません。
 - ※ 宣伝活動を行う場合、学実委に申請し、承認を得る必要があります。

プライバシーポリシー

学実委では、企画団体から提供いただいた個人情報を第三者に漏洩することのないよう、厳重に保管いたします。また、学実委内部においても個人情報は厳重に管理し、企画責任者または副企画責任者から事前に許可を得ることなく以下の目的以外では使用いたしません。

- 学園祭の実施に関わる学実委からの連絡・調整
- 全代会及び大学に提出する実行計画書の作成

なお、個人・企画団体が特定できない形式での統計的資料等の作成を行う場合がございます。

また、以下のいずれかに該当する場合、企画責任者・副企画責任者の個人情報を学実委以外の第三者に開示する場合がございます。

- 学実委が全代会及び大学に実行計画書を提出する場合
- 司法機関または行政機関から法的義務を伴う要請を受けた場合
- 大学から学則に基づく要請を受けた場合

なお、以上の情報提供機関(特に、全代会及び大学)に対しては、個人情報を厳重な管理体制の下で保管し、当プライバシーポリシーに反する取扱いを一切行わないよう要請いたします。

終わりに

ここまでお読みいただきありがとうございました。企画応募の際、本冊子の記載事項を再度ご確認ください、ご了承いただいた上で企画応募を行ってください。また、引き続き第2部「感染症拡大防止対策要綱」を掲載しておりますので、必ずご覧ください。

最後になりますが、安全で円滑な学園祭の実施には皆様のお力添えが不可欠となります。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

感染症拡大防止対策要綱

本章では、「学園祭開催に向けた感染症拡大防止ガイドライン(案)」のうち、企画者の皆様にご協力をお願いする内容をまとめたものとなります。なお、記載した内容は、学園祭の準備日から収録当日まで、ゲストを含む全ての企画者が実施いただくものとなります。学園祭に向けた準備の際にも新型コロナウイルスの感染拡大防止対策とともに、本募集要項に記載された対策の徹底にご協力をお願いいたします。

- ※ 「学園祭開催に向けた感染症拡大防止ガイドライン(案)」は、新型コロナウイルスの感染状況を見極め、随時変更いたします。最新の情報をお確かめください。

ステージ企画対象の新型コロナウイルスの感染拡大防止対策

- パフォーマンス動画の撮影にあたって、直近14日間の検温記録及び行動記録をつけ、異常がないことを確認してください。
- 発表者同士においても、2m以上のソーシャルディスタンスを保ち、マスクを着用してください。やむを得ず、フェイスシールドやマウスガードを使用する場合は、発表者同士で近接することがないように十分留意してください。
- マイク等の小道具の共用は避けてください。また、使用後はマイクシャワーや除菌シート等による消毒を実施してください。

新型コロナウイルスの感染拡大防止対策にかかわる物品

また、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策にかかわる物品は各企画で必要か否かを検討の上、ご用意をお願いいたします。

なお、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を実施するにあたり、備品等の汚損が発生した場合においても、学実委は一切の責任を負いかねます。また、当該物品と同等の物品を提供することは保証いたしかねます。